

VoIP ROUTER
VR-7000

IP電話対応

ご使用になる前に

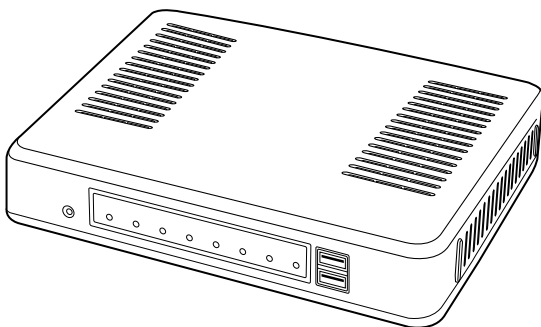
1

「ユーザー設定」画面について

2

ご参考に

3



Icom Inc.

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品は、IP電話対応のVoIPルーターです。

ご使用の際は、このユーザー設定画面マニュアルをよくお読みいただき、本製品の性能を十分発揮していただくとともに、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

不正アクセス対策についての重要なお知らせ

下記のような環境でご使用になる場合、容易に推測できるパスワードを本製品に設定すると、正規利用者になりすまして本製品にアクセスし、パソコンや電話回線(IP電話回線/ISDN回線/アナログ電話回線など)が不正に利用される危険性があります。

◎本製品をインターネット(サービスプロバイダー)に接続して利用している

◎本製品のVoIPルーター機能により、本製品が対応するIP電話機を利用している

【不正アクセス防止のアドバイス】

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。

数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。

表記について

本書は、次の規則にしたがって表記しています。

「 」表記：本製品の各メニューと、そのメニューに属する設定画面の名称を(「 」)で囲んで表記します。

[]表記：各設定画面の設定項目名を([])で囲んで表記します。

< >表記：設定画面上に設けられたコマンドボタンの名称を(< >)で囲んで表記します。

※本書は、Ver. 1.17(N)のファームウェアを使用して説明しています。

※本書中の画面は、OSのバージョンや設定によって、お使いになるパソコンと多少異なる場合があります。

※本書では、パナソニック社製IP電話機(KX-UT123N、KX-UT136N)を「KX-UTシリーズ」と表記しています。

※本製品の仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

登録商標について

◎アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴ、WAVEMASTERは、アイコム株式会社の登録商標です。

◎Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

◎Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。

◎その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標および登録商標です。

この章では、
本製品の「ユーザー設定」画面(ユーザー用)にアクセスする手順を説明します。

設定画面にアクセスするには..... 4

【ユーザー用の設定画面について】

パソコンのWWWブラウザから、本製品の「ユーザー設定」画面を利用して、下記の項目を設定できます。

- 主装置の時刻を修正
- 迷惑電話お断り設定
- 留守番電話設定
- 電話帳の編集
- 着信おませ設定
- 非通知着信拒否設定
- 外線着信転送設定
- 昼夜切替設定
- 保留音設定
- 着信設定(端末ごとの転送設定)★
- パスワード変更★

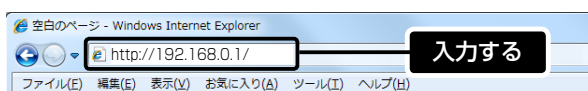
★ 端末ごとの着信設定やパスワード変更(初期設定：内線番号)をするときは、端末に設定された内線番号(ユーザーID)とパスワードを入力して、〈ログイン〉をクリックします。

1 ご使用になる前に

設定画面にアクセスするには

本製品に接続したパソコンのWWWブラウザから、本製品の「ユーザー設定」画面(ユーザー用)にアクセスする手順を説明します。

- 1 WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに本製品に設定されたLAN側IPアドレスを入力します。



※上図は、出荷時のLAN側IPアドレス(192.168.0.1)を入力した場合です。

- 2 [Enter]キーを押します。
本製品の「ユーザー設定」画面が表示されます。

【WWWブラウザについて】

Microsoft Internet Explorer 8で動作確認しています。
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript機能、およびCookieは有効にしてください。
※Microsoft Internet Explorer 7以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

【アクセス制限について】

管理者用の「管理者設定」画面で共通設定の認証が「有効」に設定されているときは、管理者以外が「ユーザー設定」画面の共通設定(☞上図参照)を変更できません。

その場合、「ユーザー設定」画面は、右図のように表示されます。

※不在転送などの設定画面には、内線子機ごとのユーザーIDとパスワードでログインできます。

この章では、
ユーザー用の「ユーザー設定」画面について説明します。

1. 設定画面の名称と機能について	6
2. 「非通知着信拒否設定」画面	7
3. 「迷惑電話お断り設定」画面	8
4. 「外線着信転送設定」画面	10
5. 「留守電ボックス情報」画面	11
6. 「留守電ボックス設定」画面	12
7. 「リモコン設定」画面	15
8. 「昼夜切替設定」画面	16
9. 「電話帳の編集」画面	17
10. 「保留音設定」画面	20
11. 「着信おまたせ設定」画面	21
12. 「着信設定」画面	29
13. 「パスワード変更」画面	31

【着信動作の優先順位について】

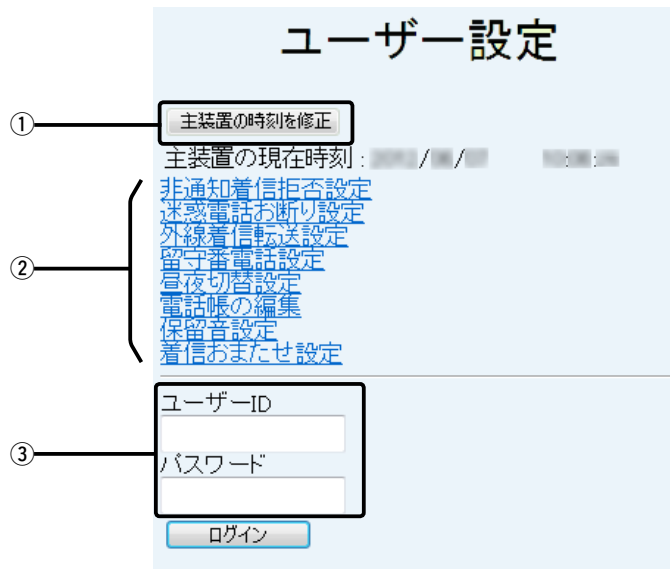
管理者用の「夜間転送先設定」画面(夜間モード時)や「ユーザー設定」画面で重複した着信動作を設定したときは、下記の優先順位になります。

1. 管理者用の「夜間転送先設定」画面
2. 「外線着信転送設定」画面(☎P10)
3. 「留守電ボックス設定」画面(☎P12)
4. 「着信設定」画面(☎P29)

2 「ユーザー設定」画面について

1. 設定画面の名称と機能について

ユーザー用の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。
設定画面の構成について詳しくは、本書3章をご覧ください。



(ユーザー用のTop画面)

- ①<主装置の時刻を修正> … クリックすると、パソコンの時計設定を取得して、[主装置の現在時刻]欄に表示します。
- ②設定画面選択メニュー … 各メニューのタイトル上にマウスポインターを合わせてクリックすると、そのメニューに含まれる画面を表示します。
(共通設定) ※上記の画面に戻るときは、各画面の[Topへ戻る]をクリックします。
- ③ユーザーID/パスワード… 内線子機ごとの転送設定やパスワード変更(初期設定：内線番号)が利用できません。(☞P29～P31)
[ユーザーID](内線番号)、[パスワード](初期設定：内線番号)を入力して、<ログイン>をクリックします。
※ログインしたあと、上記の画面に戻るときは、各画面の[ログアウト]をクリックします。

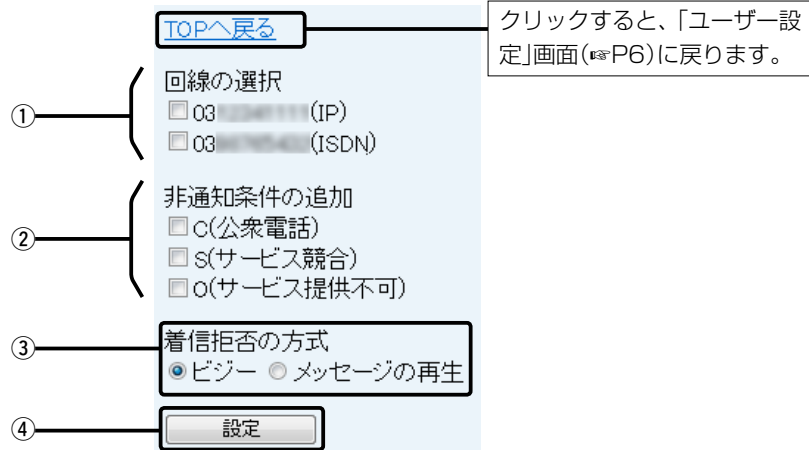
【パスワードが不明な場合は】

「パスワード変更」画面(☞P31)で変更したパスワードが不明な場合は、管理者にご依頼ください。

2. 「非通知着信拒否設定」画面

「ユーザー設定」—「非通知着信拒否設定」

発信者番号を通知していない電話からの着信を拒否する設定です。



(※画面の内容は、設定例です。)

- ① **回線の選択** 発信者番号を通知していない電話からの着信を拒否する回線(電話番号)を選択します。
設定した回線(電話番号)に着信すると、[非通知条件の追加](②)欄で設定した条件にしたがって、[着信拒否の方式](③)欄の方法で着信を拒否します。

- ② **非通知条件の追加** 相手先が意図的に非通知でかけた電話以外に、公衆電話など発信者番号が通知できない電話からの着信も拒否する条件に追加できます。
 - ◎C(公衆電話) : 公衆電話から発信された電話の場合、着信を拒否します。(公衆電話発信による非通知)
 - ◎S(サービス競合) : サービスの契約条件や網の動作条件によって発信者番号を通知できない電話の場合、着信を拒否します。(サービス競合による非通知)
 - ◎O(サービス提供不可) : 発信者番号が通知されない詳細理由を通知できない電話の場合、着信を拒否します。(サービス提供不可による非通知)

※アナログ電話回線やISDN回線*でナンバーディスプレイサービスをご契約でない場合は、「O(サービス提供不可)」として動作します。
 ★ISDN回線の場合は、相手先の回線によっては通知されることがあります。

- ③ **着信拒否の方式** 発信者番号を通知していない電話の拒否方法を設定します。
 - ◎ビジー : [回線の選択](①)欄で選択した回線により、動作が異なります。
IP回線(IP)、ISDN回線(ISDN)にかかってきた場合は、電話をかけた相手には話中音が聞こえます。
アナログ電話回線(LINE)にかかってきた場合は、電話をかけた相手には呼び出し音が聞こえ、このあいだは、この回線を捕捉して発信できません。
 - ◎メッセージの再生 : 電話をかけた相手には「この電話はお受けできません」のガイダンスが聞こえます。
※この場合、発信者側には回線に応じた通話料金が発生します。

- ④ **設定** 「非通知着信拒否設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

2 「ユーザー設定」画面について

3. 「迷惑電話お断り設定」画面

「ユーザー設定」—「迷惑電話お断り設定」

迷惑電話として登録した電話番号からの着信を拒否する、または指定の内線子機で応答するための設定です。迷惑電話として登録できるのは、最大300件までです。

Topへ戻る

クリックすると、「ユーザー設定」画面(P6)に戻ります。

① 回線の選択
 03 (IP)
 03 (ISDN)

② 着信拒否の方式
 ビジー メッセージの再生

③ [1-50] [51-100] [101-150] [151-200] [201-250] [251-300]

④ 相手先名	⑤ 電話番号	⑥ 動作	⑦ 着信内線番号	⑧ 鳴り分け判別
		指定着信	200	通常
		着信拒否		
		着信拒否		
		着信拒否		
		着信拒否		

⑨ 設定

③ [1-50] [51-100] [101-150] [151-200] [201-250] [251-300]

(※画面の内容は、設定例です。)

- ① **回線の選択** …………… [電話番号](⑤)欄に登録した電話からの着信を迷惑電話として扱う回線(電話番号)を選択します。
登録した相手先から設定した回線(電話番号)に着信すると、[動作](⑥)欄で設定した条件にしたがって動作します。
- ② **着信拒否の方式** …………… [電話番号](⑤)欄に登録した電話を着信拒否するときの方法を設定します。
- ◎ **ビジー** : [回線の選択](①)欄で選択した回線により、動作が異なります。
IP回線(IP)、ISDN回線(ISDN)にかかってきた場合は、電話をかけた相手には話中音が聞こえます。
アナログ電話回線(LINE)にかかってきた場合は、電話をかけた相手には呼び出し音が聞こえ、このあいだは、この回線を捕捉して発信できません。
- ◎ **メッセージの再生** : 電話をかけた相手には「この電話はお受けできません」のガイダンスが聞こえます。
※この場合、発信者側には回線に応じた通話料金が発生します。
- ③ **一覧表示切り替え** …………… クリックすると、登録した迷惑電話を50件ごとに表示します。

3. 「迷惑電話お断り設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」—「迷惑電話お断り設定」

- ④ **相手先名** …………… 迷惑電話として扱う相手先の名前を、任意の半角30(全角15)文字以内で入力します。
- ⑤ **電話番号** …………… 迷惑電話として扱う相手先の電話番号を、半角数字15桁以内で入力します。
- ⑥ **動作** …………… [電話番号](⑤)欄に登録した電話から着信したときの動作を設定します。
(出荷時の設定：着信拒否)
- ◎ **着信拒否**： [着信拒否の方式](②)欄で選択した条件にしたがって、着信を拒否します。
- ◎ **指定着信**： [着信内線番号](⑦)欄に指定した内線代表番号、または内線番号の内線子機に着信します。
- ⑦ **着信内線番号** …………… [電話番号](⑤)欄に登録した相手先(電話番号)から着信したときに応答する内線子機の内線番号を設定します。
着信内線番号には、内線代表番号、または内線番号を設定できます。
※[動作](⑥)欄で「指定着信」を選択したときに表示される項目です。
- ⑧ **鳴り分け判別** …………… [電話番号](⑤)欄に登録した相手先(電話番号)から、着信したときの音★について設定します。
(出荷時の設定：通常)
VP-701、KX-UTシリーズの電話機を、本製品に接続している場合、下記から選択できます。
- ◎ **通常** ……………： 管理者用の「簡単設定」メニュー、または「着信設定」画面で設定した着信音を使用します。
- ◎ **外線音A～外線音C** ……………： 外線着信時に使用される音です。
- ◎ **内線音A～内線音C** ……………： 内線着信時に使用される音です。
- ★KX-UTシリーズの電話機では、着信音ではなく、着信音の鳴るパターン(リズム)になります。
管理者用の「電話機設定(KX-UTシリーズ)」画面の[着信音パターン割り当て設定]項目で割り当てたパターン(リズム)で鳴ります。
※[動作](⑥)欄で「指定着信」を選択したときに表示される項目です。
- ⑨ **〈設定〉** …………… 「迷惑電話お断り設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

2 「ユーザー設定」画面について

4. 「外線着信転送設定」画面

「ユーザー設定」-「外線着信転送設定」

回線(電話番号)ごとの転送先を設定します。

※外線着信転送と留守番電話を同じ回線(電話番号)に設定した場合は、外線着信転送が優先されます。

クリックすると、「ユーザー設定」画面(※P6)に戻ります。

① 回線	② 転送状態	③ 転送先1 番号	④ 使用回線	③ 転送先2 番号	④ 使用回線	③ 転送先3 番号
03 (IP)	無効		なし		なし	
03 (ISDN)	無効		なし		なし	

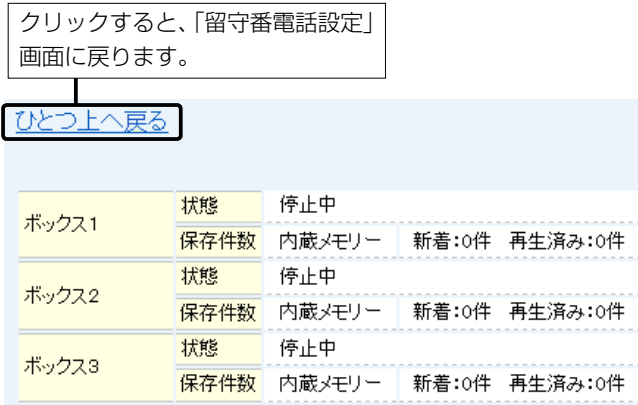
(※画面の内容は、設定例です。)

- ① **回線** …………… 管理者用の「アナログ電話回線1/2」画面や「ISDN回線1/2/3」画面、「IP回線」画面で登録した、「契約回線番号」(LINE/ISDN)や「IP電話番号」(IP)を表示します。
※表示された電話番号(回線)にかかってきた電話を、[転送先1](③)欄～[転送先3](③)欄で指定した電話番号に転送します。
- ② **転送状態** …………… 回線(電話番号)ごとに着信転送(有効/無効)を設定します。
(出荷時の設定：無効)
※管理者用の「夜間転送先設定」画面で「外線」に設定されているときは、夜間転送に切り替わると、この設定に関わらず、夜間転送先設定が優先されます。
- ③ **転送先(1～3)** …………… 回線(電話番号)ごとに転送先電話番号を3件まで設定できます。
※外線着信転送するときは、[転送先1](③)欄～[転送先3](③)欄に設定した電話番号に同時発信します。
※設定した転送先がすべて通話中のときは、通話は切断されます。
また、設定した転送先が1つでも鳴動する場合は、呼び出しを継続します。
- ④ **使用回線** …………… 外線着信転送するときの回線を設定します。
※使用回線を「なし」に設定している場合、外線着信転送は無効です。
- ⑤ **設定** …………… 「外線着信転送設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

5. 「留守電ボックス情報」画面

「ユーザー設定」-「留守番電話設定」-「留守電ボックス情報」

留守番電話機能で使用する留守電ボックスの使用状態を表示します。



(※画面の内容は、表示例です。)

ボックス1～ボックス3 ……

留守番電話のボックスごとに、新着や再生済みの件数など使用状態を表示します。

※留守番電話機能を使用する回線(電話番号)ごとのボックス番号、保存できる録音件数などは、「留守電ボックス設定」画面で設定できます。

※内線子機ごとのボックス番号は、管理者用の「簡単設定」メニュー、または「内線個別設定」画面で設定されていますので、管理者にご確認ください。

2 「ユーザー設定」画面について

6. 「留守電ボックス設定」画面

「ユーザー設定」-「留守番電話設定」-「留守電ボックス設定」

本製品の留守番電話機能を設定します。

(※画面の内容は、設定例です。)

① 回線/使用するボックス …

不在時など、留守番電話機能を使用する回線(電話番号)ごとに、使用するボックス番号を選択します。(出荷時の設定：使用しない)
設定した回線(電話番号)に着信すると、メッセージが流れ、相手の用件を録音できます。

録音できるのは、1件あたり約2分で、45件(各ボックスの合計)までです。

※[留守電保存件数](⑩)欄で設定した件数(例:15件目)が録音されると、自動的に応答専用(録音しない設定)に切り替わります。

応答専用を解除するときは、不要な録音内容を手動で削除してください。

※この機能を使用するときは、管理者用の「基本設定」画面で[留守番電話機能]欄を設定して、[留守番電話状態](②)欄の「開始」をクリックします。

【内線子機ごとのボックス番号について】

留守番電話を使用するときのボックス番号は、管理者用の「簡単設定」メニュー、または「内線個別設定」画面で内線子機ごとに設定されていますので、ボックス番号を選択する前に、管理者にご確認ください。

② 留守番電話状態 ……………

内線子機が使用するボックスについて、留守番電話機能の動作状態を確認、または切り替えできます。(出荷時の設定：停止)

◎**開始**：留守番電話機能が動作しているとき

◎**停止**：留守番電話機能が停止しているとき

※留守番電話機能の動作状態を切り替えるときは、「開始」、または「停止」を選択して、〈設定〉をクリックします。

6. 「留守電ボックス設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「留守番電話設定」-「留守電ボックス設定」

- ③留守番電話の応答時間
(開始状態)…………… 着信してからメッセージを開始するまでの時間を、ボックスごとに設定します。
設定できるのは、「0～30」(秒)です。 (出荷時の設定：9)
※必要に応じて応答時間を変更してください。

- ④留守番電話の応答時間
(停止状態)…………… 留守番電話状態(②)が停止しているときに、着信してから応答メッセージが
流れはじめるまでの時間を設定します。
設定できるのは、「31～120」(秒)です。 (出荷時の設定：120)
※必要に応じて応答時間を変更してください。
※外出先から停止中の留守番電話を開始するなど、リモコン機能(☎P15)で
アクセスするために自動応答させる待機時間として利用します。

- ⑤オリジナル応答メッセージ 録音したオリジナル応答メッセージを使用するとき、「有効」に設定します。
※録音方法は、本書37ページをご覧ください。 (出荷時の設定：無効)

- ⑥応答専用モード …………… 応答専用(録音しない設定)で使用するとき、設定します。
(出荷時の設定：無効)

- ⑦応答専用メッセージ …… 応答専用モードのときに流れるメッセージをボックスごとに下記から選択し
ます。
◎ただいま留守にしております…(出荷時の設定)
◎本日は休業日でございます…
◎本日の営業は終了しました…
※[応答専用モード](⑥)欄で「無効」が選択されていると、変更できません。

【応答メッセージについて】

録音できる残り件数(空き状態)や応答専用モードの設定により、下記のように動作が異なります。

標準応答メッセージの場合

- ◎応答専用モード(無効)
録音件数空き あり : 「ただいま留守に... 発信音のあとに...」 ⇒録音
録音件数空き なし : 「ただいま留守に... 恐れ入りますがのちほど...」⇒切断
- ◎応答専用モード(有効) : 上記の⑤で選択した応答専用メッセージ ⇒切断

オリジナル応答メッセージの場合

- ◎応答専用モード(無効)
録音件数空き あり : 録音したオリジナル応答メッセージ ⇒録音
録音件数空き なし : 「ただいま留守に... 恐れ入りますがのちほど...」⇒切断
- ◎応答専用モード(有効) : 録音したオリジナル応答メッセージ ⇒切断

オリジナル応答メッセージの録音方法、応答メッセージの切り替え方法は、本書37ページをご覧ください。
オリジナル応答メッセージの最大録音時間は、1分です。

2 「ユーザー設定」画面について

6. 「留守電ボックス設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「留守番電話設定」-「留守電ボックス設定」

(※画面の内容は、設定例です。)

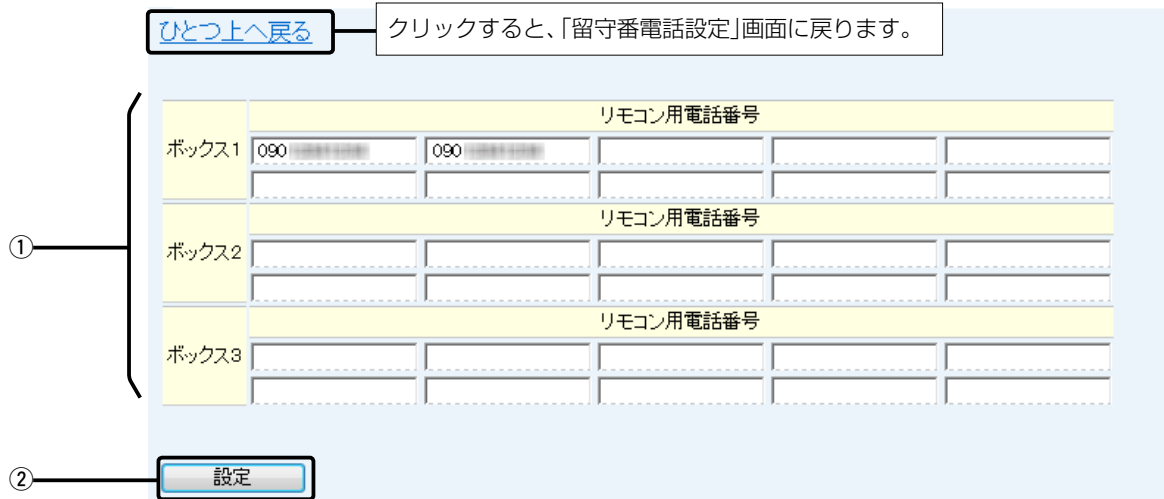
- ⑧ パスワードアクセス …… 「リモコン設定」画面に登録されていない電話番号の電話機から、留守番電話操作メニュー(メインメニュー)へのアクセスを許可するとき、「有効」に設定します。(出荷時の設定：無効)
- ⑨ パスワード(4桁) …… 「リモコン設定」画面に登録されていない電話番号の電話機から、留守番電話操作メニュー(メインメニュー)へアクセスするときのパスワード(4桁)を、半角数字とアスタリスク(*)で設定します。(出荷時の設定：1234)
- ⑩ 留守電保存件数 …… ボックスごとに録音できる件数を設定します。設定できるのは、「0～45」(件)です。(出荷時の設定：15)
※各ボックス合計で45件まで保存できますので、必要に応じて保存件数を変更してください。
- ⑪ <設定> …… 「留守電ボックス設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

7. 「リモコン設定」画面

「ユーザー設定」-「留守番電話設定」-「リモコン設定」

外出先より録音された留守番メッセージを聞くための設定です。

※「留守電ボックス設定」画面で応答専用モードが設定されていても、リモコン用電話番号の電話機から留守番メッセージを確認できます。



- ① **リモコン用電話番号** …… 「留守電ボックス設定」画面(☞P12)で設定したボックスごとに、外出先より留守番メッセージを確認するための電話番号を10件まで設定できます。
[リモコン用電話番号]欄に登録した電話番号の電話機から、留守番電話機能が設定された電話番号(回線)をダイヤルすると、録音されたメッセージを確認できます。
※登録されていない電話番号の電話機から、留守番電話機能が設定された電話番号(回線)をダイヤルした場合は、メッセージ再生中に「パスワード(出荷時の設定：1234)」+「#」の操作が必要です。(☞下記参照)
- ② **〈設定〉** …………… 「リモコン設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

2

【外出先からの留守番電話操作について】

上記の「リモコン設定」画面に登録されていない電話番号からでも、トーン信号(PB)を送出できる電話機であれば、留守番電話機能の停止操作やメッセージの確認ができます。

※応答専用モードが設定されている場合、または「留守電ボックス設定」画面でパスワードアクセスが「無効」に設定されている場合は、パスワード入力による留守番電話操作はできません。

操作のしかた

- ① 外出先から、留守番電話機能が設定されている電話番号(回線)に電話をかけます。
 - ② メッセージ再生中に「パスワード(出荷時の設定：1234)」+「#」をダイヤルします。
※上記の「リモコン設定」画面に電話番号が登録された電話機の場合は、この操作は不要です。
※留守番電話が停止状態でも、留守番電話の応答時間(停止状態)が経過すると、パスワード入力による留守番電話操作ができます。(パスワードアクセスが「有効」に設定されている場合)
 - ③ 音声ガイダンス(メインメニュー)にしたがって、操作します。
- ※外出先から操作するためのパスワードを変更するときも、上記の音声ガイダンスにしたがって、操作します。
※外出先から操作できる留守番電話機能については、本書3章をご覧ください。

2 「ユーザー設定」画面について

8. 「昼夜切替設定」画面

「ユーザー設定」-「昼夜切替設定」

管理者用の「外線サービスグループ」画面で設定された外線サービスグループごとに、手動で状況(昼間/夜間)を切り替えるための設定です。

外線サービスグループ	① 状況	② 切替
外線サービスグループ1	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ2	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ3	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ4	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ5	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ6	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ7	昼間	夜間に切替
外線サービスグループ8	昼間	夜間に切替

Topへ戻る

クリックすると、「ユーザー設定」画面(P6)に戻ります。

- ① **状況** 外線サービスグループごとに「昼間」/「夜間」を表示します。
- ② **切替** 外線サービスグループごとの状況(昼間/夜間)を、手動で切り替えるときにクリックします。
- ※[状況]欄が「夜間」のときは、〈昼間に切替〉をクリックすると、「昼間」に切り替わります。
- ※本製品の電源を入れなおすと、本製品の昼夜切替設定は「昼間」に戻ります。

9. 「電話帳の編集」画面

「ユーザー設定」-「電話帳の編集」

共通で使用する電話帳を編集します。

※管理者用の「電話帳設定」画面からでも電話帳を編集できます。



(※上記の画面は、共通電話帳を選択している場合の表示例です。)

- ①電話帳をエクスポートする <エクスポートする>をクリックして、表示された画面で<保存(S)>をクリックすると、[一覧表示切り替え](④)欄で選択した電話帳の内容を「電話帳登録ファイル」(拡張子：csv)として保存できます。
- ②インポートする電話帳を選択する …………… [電話帳をエクスポートする](①)欄の操作で保存した「電話帳登録ファイル」(拡張子：csv)の内容を本製品に書き込むとき使用します。 <参照…>をクリックして、表示された画面で目的の「電話帳登録ファイル」を選択して、<開く(O)>をクリックします。
- ③電話帳をインポートする… [インポートする電話帳を選択する](②)欄でファイルを指定後、<インポートする>をクリックすると、[一覧表示切り替え](④)欄で選択した電話帳にその内容を書き込みます。書き込む前の内容は、消去されますのでご注意ください。 ※「電話帳登録ファイル」を書き込んだあと、管理者用の「電話帳設定」画面や「設定のバックアップ/リストア」画面で保存されたファイルを書き込むと、あとから書き込んだ内容に上書きされますのでご注意ください。

2 「ユーザー設定」画面について

9. 「電話帳の編集」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「電話帳の編集」

[Topへ戻る](#) クリックすると、「ユーザー設定」画面(☞P6)に戻ります。

① 電話帳をエクスポートする

② インポートする電話帳を選択する

③ 電話帳をインポートする

④ [共通\[1-100\]](#) [共通\[101-200\]](#) [共通\[201-300\]](#)
[設定グループ01](#) [設定グループ02](#) [設定グループ03](#) [設定グループ04](#) [設定グループ05](#)
[設定グループ06](#) [設定グループ07](#) [設定グループ08](#) [設定グループ09](#) [設定グループ10](#)
[設定グループ11](#) [設定グループ12](#) [設定グループ13](#) [設定グループ14](#) [設定グループ15](#)
[設定グループ16](#) [設定グループ17](#) [設定グループ18](#) [設定グループ19](#) [設定グループ20](#)

短縮番号に緊急番号(110、118、119)等を設定するとその番号に発信できなくなりますのでご注意ください。
 詳細は取扱説明書を参照してください。

⑤番号	⑥名前	⑦ヨミガナ	⑧電話番号	⑨短縮番号	⑩表示種別	⑪回線種別	⑫電話帳グループ
1					電話番号	外線	電話帳グループ1
2					電話番号	外線	電話帳グループ1
100					電話番号	外線	電話帳グループ1

④ [共通\[1-100\]](#) [共通\[101-200\]](#) [共通\[201-300\]](#)
[設定グループ01](#) [設定グループ02](#) [設定グループ03](#) [設定グループ04](#) [設定グループ05](#)
[設定グループ06](#) [設定グループ07](#) [設定グループ08](#) [設定グループ09](#) [設定グループ10](#)
[設定グループ11](#) [設定グループ12](#) [設定グループ13](#) [設定グループ14](#) [設定グループ15](#)
[設定グループ16](#) [設定グループ17](#) [設定グループ18](#) [設定グループ19](#) [設定グループ20](#)

⑬

(※上記の画面は、共通電話帳を選択している場合の表示例です。)

- ④一覧表示切り替え …………… クリックすると、登録した電話帳を100件ごとに表示します。
 ※選択した共通電話帳、設定グループごとに、電話帳の保存やファイルを書き込みできます。(☞P19)
 ※設定グループは、管理者用の「電話機設定」画面で内線子機ごとに設定されていますので、電話帳を選択する前に、管理者にご確認ください。
- ⑤番号 …………… 共通電話帳に最大300件、設定グループごとの電話帳に最大100件まで相手先電話番号が登録できます。
- ⑥名前 …………… 相手の名前を任意の半角30文字(全角15)以内で入力します。
- ⑦ヨミガナ …………… 相手のヨミガナを任意の半角30文字以内で入力します。
 ※半角カタカナ、半角英数字が設定できます。
 ※全角カナは半角カタカナに変換されます。
 ※「ヨミガナ」が空白(何も設定していない)の場合、電話帳に登録できません。
- ⑧電話番号…………… 電話機からダイヤルする電話番号を半角数字22桁以内で入力します。

9. 「電話帳の編集」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「電話帳の編集」

- ⑨ **短縮番号** …………… 必要に応じて、短縮番号を半角数字7桁以内で入力します。
 外線(IP外線/ISDN外線/アナログ電話外線)、またはPeer to Peer(SIPサーバーを経由しない1対1での通話)で発信する場合に使用できます。
 ※特番やプレフィクスと短縮番号を組み合わせるとダイヤルできません。
 ※KX-UT136Nに割り当てられた<外線発信キー>と短縮番号を組み合わせるとダイヤルできません。
 ※短縮番号は、VP-701やKX-UTシリーズ以外の電話機からも利用できます。

【短縮ダイヤル機能について】
 [短縮番号](⑨)欄に、緊急通報(110、118、119)、時報(117)や天気予報(177)など、「1」ではじまる3桁の番号を設定して、その番号をダイヤルすると、短縮番号発信が優先されるため、該当するサービスへ発信できないことがあります。
 短縮ダイヤル機能は、特別な理由がない限り、「1」ではじまる3桁の番号を避けてご利用していただくことをおすすめします。
- ⑩ **表示種別** …………… 発信者の名前を表示させるとき、発信した相手の「短縮番号」、または「電話番号」のどちらを名前表示の識別に使用するかを選択します。
 (出荷時の設定：電話番号)
- ⑪ **回線種別** …………… 回線種別(内線/外線)を登録すると、VP-701で電話帳から電話をかけるとき、回線捕捉方法を指定する必要はありません。 (出荷時の設定：外線)
 ※回線種別を間違えて登録すると、発信できないことがありますのでご注意ください。
 ※KX-UTシリーズの電話機では、使用できない機能です。
- ⑫ **電話帳グループ** …………… 必要に応じて、VP-701本体の電話帳をグループ分け(電話帳グループ1～電話帳グループ10)します。 (出荷時の設定：電話帳グループ1)
 ※KX-UTシリーズの電話機では、使用できない機能です。
- ⑬ **<設定>** …………… 「電話帳の編集」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

【電話帳登録ファイルのインポート/エクスポート操作について】

共通電話帳

共通の([1-100]、[101-200]、[201-300])どのメニューから操作しても、共通電話帳(最大300件)すべてが対象となり、1つの共通ファイルとして読み書きされます。

※「一覧表示切り替え」で表示される100件ずつの操作ではありませんのでご注意ください。

グループ電話帳

選択した設定グループ(各グループ最大100件)ごとに、別ファイルとして読み書きされます。

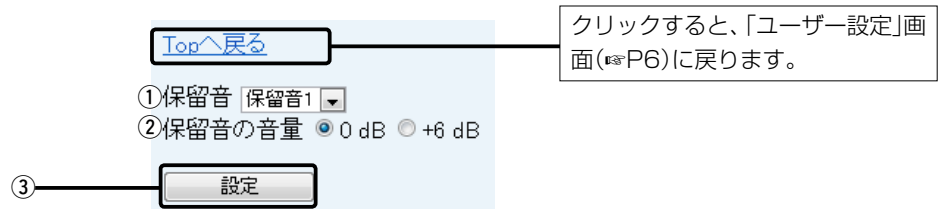
2 「ユーザー設定」画面について

10. 「保留音設定」画面

「ユーザー設定」-「保留音設定」

共通で使用する保留音を設定します。

※管理者用の「基本設定」画面からでも保留音を設定できます。



- ①**保留音** 通話を保留したときの保留音を設定します。 (出荷時の設定：保留音1)
選べる保留音は、下記の8種類です。
◎保留音1：エリーゼのために
◎保留音2：グリーンスリーブス
◎保留音3：峠の我が家
◎保留音4：カノン
◎保留音5：メヌエット
◎オリジナル保留音1
◎オリジナル保留音2
◎オリジナル保留音3
※オリジナル保留音(1～3)を使用する場合は、指定フォーマット形式で保存された音声ファイルを、あらかじめ本製品に読み込ませておく必要がありますので、詳しくは管理者にご確認ください。
- ②**保留音の音量** 通話を保留したときの保留音の音量を、「0dB」(小)、「+6dB」(大)から設定します。 (出荷時の設定：0dB)
- ③**設定** 「保留音の設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

11. 「着信おまたせ設定」画面

「ユーザー設定」-「着信おまたせ設定」

通話中など、登録した内線子機が設定した時間内に応答できないときに、メッセージを流して相手に待っていただく機能です。

Topへ戻る

クリックすると、「ユーザー設定」画面(※P6)に戻ります。

①	回線	使用するパターン		
	0312345678(IP)	パターン1		
	0312345677(ISDN)	パターン2		
	設定項目	パターン1	パターン2	パターン3
②	●保留音	保留音5	保留音4	保留音5
③	●保留音の音量	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB
④	●メッセージ再生中の保留音	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効
⑤	●内線リコールの開始時間	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない
⑥	●留守電ボックス	ボックス1	ボックス1	ボックス1
⑦	●1次動作	時間	5秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生して切断する	メッセージを再生する
⑧	●2次動作	メッセージ	ただ今おかけになった電話は...	ただ今おかけになった電話は...
		時間	30秒後	なし
		動作	メッセージを再生する	メッセージを再生する
		メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
⑨	●3次動作	動作回数	1	1
		時間	30秒後	なし
		動作	留守番電話に接続する	メッセージを再生する
		メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
⑩	設定			

(※画面の内容は、設定例です。)

① 着信おまたせが有効な回線/
使用するパターン ………

着信おまたせ機能を使用する回線(電話番号)ごとに、パターン番号を設定します。
(出荷時の設定：使用しない)
回線(電話番号)に着信して、選択したパターンの[1次動作]欄で設定した時間が経過すると、メッセージが流れ、応答できるまで相手をおまたせできます。
※この機能を使用するときは、KX-UT136Nの<着信おまたせ開始/停止>を押す、または特番(出荷時の設定：*86)をダイヤルします。
※[1次動作]欄(⑦)で時間を「なし」を設定した場合は、着信おまたせ機能は動作しません。

2 「ユーザー設定」画面について

11. 「着信おまかせ設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「着信おまかせ設定」

Topへ戻る クリックすると、「ユーザー設定」画面(※P6)に戻ります。

回線	使用するパターン		
0312345678(IP)	パターン1		
0312345677(ISDN)	パターン2		

設定項目	パターン1	パターン2	パターン3
② ● 保留音	保留音5	保留音4	保留音5
③ ● 保留音の音量	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB
④ ● メッセージ再生中の保留音	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効
⑤ ● 内線リコールの開始時間	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない
⑥ ● 留守電ボックス	ボックス1	ボックス1	ボックス1
⑦ ● 1次動作	時間	5秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生して切断する
	メッセージ	ただ今おかけになった電話は...	ただ今おかけになった電話は...
⑧ ● 2次動作	時間	30秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生する
	メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
	動作回数	1	1
⑨ ● 3次動作	時間	30秒後	なし
	動作	留守番電話に接続する	メッセージを再生する
	メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
動作回数	1	1	

⑩ 設定

(※画面の内容は、設定例です。)

- ② 保留音 通話を保留したときの保留音を設定します。 (出荷時の設定：保留音5)
 選択できる保留音は、下記の8種類です。
 保留音1：エリーゼのために
 保留音2：グリーンスリープス
 保留音3：峠の我が家
 保留音4：カノン
 保留音5：メヌエット
 オリジナル保留音1
 オリジナル保留音2
 オリジナル保留音3
 ※オリジナル保留音(1～3)を使用する場合は、指定フォーマット形式で保存された音声ファイルを、あらかじめ本製品に読み込ませておく必要がありますので、詳しくは管理者にご確認ください。
- ③ 保留音の音量 着信おまかせ機能動作時に流れる保留音の音量を、パターンごとに「0dB」(小)、「+6dB」(大)から設定します。 (出荷時の設定：0dB)

④メッセージ再生中の

保留音 ……………

着信おまたせ機能のメッセージを再生しているあいだに、保留音も流すのかどうかを、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：無効)
「有効」に設定すると、メッセージと保留音が切り替わるときの待機状態(無音)がなくなります。

⑤内線リコールの開始時間

着信おまたせ機能による応答開始から、内線子機をリコール(再呼出)するまでの時間を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：30秒後)
設定できる時間は、「なし」、「10秒後」～「120秒後」(10秒単位)です。
※必要に応じて開始時間を変更してください。
※「なし」を設定した場合はリコール(再呼出)しません。

[鳴動しない] ……………

リコール(再呼出)するときに、内線子機(VP-701に限る)の着信音を鳴らすかどうかを、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：□ 鳴動しない)
※[鳴動しない]の場合は、リコール(再呼出)したときに、〈外線キー〉の高速点滅(緑色)だけになり、VP-701の着信音が鳴りませんのでご注意ください。

⑥留守電ボックス ……………

着信おまたせ機能動作時に接続する留守番電話のボックス番号を、パターンごとに選択します。(出荷時の設定：ボックス1)
※選択した留守番電話に接続すると、「留守電ボックス設定」画面で設定した該当するボックス番号の設定内容にしたがって動作します。
※この機能を使用するときは、管理者用の「基本設定」画面で「留守番電話機能」欄を設定しておく必要がありますので、詳しくは管理者にご確認ください。

⑦1次動作

[時間]……………

着信おまたせ機能による応答を開始するまでの時間を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：なし)
設定できる時間は、「なし」、「5秒後」、「10秒後」～「120秒後」(10秒単位)です。
※「なし」を設定した場合は、着信おまたせ機能は動作しません。
※ここで設定した時間より、「留守電ボックス設定」画面で設定した留守番電話の応答時間(開始状態)(P12)の方が短い場合は、留守番電話機能が優先され、着信おまたせ機能は動作しません。

[動作]……………

着信おまたせ機能で応答するときの1次動作を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：メッセージを再生する)

◎メッセージを再生する：

[メッセージ]欄(1次動作)で選択したメッセージが流れます。

◎メッセージを再生して切断する：

[メッセージ]欄(1次動作)で選択したメッセージが流れたあと、通話を切断します。

2 「ユーザー設定」画面について

11. 「着信おまたせ設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「着信おまたせ設定」

Topへ戻る クリックすると、「ユーザー設定」画面(※P6)に戻ります。

回線	使用するパターン		
0312345678(IP)	パターン1		
0312345677(ISDN)	パターン2		

設定項目	パターン1	パターン2	パターン3
② ● 保留音	保留音5	保留音4	保留音5
③ ● 保留音の音量	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB
④ ● メッセージ再生中の保留音	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効
⑤ ● 内線リコールの開始時間	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない
⑥ ● 留守電ボックス	ボックス1	ボックス1	ボックス1
⑦ ● 1次動作	時間	5秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生して切断する
	メッセージ	ただ今おかけになった電話は...	ただ今おかけになった電話は...
⑧ ● 2次動作	時間	30秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生する
	メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
⑨ ● 3次動作	動作回数	1	1
	時間	30秒後	なし
	動作	留守番電話に接続する	メッセージを再生する
	メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
	動作回数	1	1

⑩ 設定

(※画面の内容は、設定例です。)

⑦ 1次動作(つづき)

【メッセージ】.....

着信おまたせ機能の1次動作で再生するメッセージを、パターンごとに設定します。
(出荷時の設定：ただ今おかけになった電話...)

◎ただ今おかけになった電話...：

【動作】欄(1次動作)の設定により、メッセージの内容が下記のように異なります。

【メッセージを再生する場合】

「ただ今おかけになった電話は、大変込み合っております。そのままお待ちになるか、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

【メッセージを再生して切断する場合】

「ただ今おかけになった電話は、大変込み合っております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

◎オリジナルメッセージ(1～3)：

本製品の着信おまたせ機能で、オリジナルメッセージを使用する場合は、指定フォーマット形式で保存された音声ファイルを、あらかじめ本製品に読み込ませておく必要がありますので、詳しくは管理者にご確認ください。

⑧ 2次動作

- [時間]**…………… 着信おまかせ機能の1次動作でメッセージを再生してから、2次動作を開始するまでの時間を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：なし)
設定できる時間は、「なし」、「30秒後」～「120秒後」(10秒単位)です。
※「なし」を設定した場合は、おまかせ状態を保持して、保留音が流れつづけます。
- [動作]**…………… 着信おまかせ機能で応答するときの2次動作を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：メッセージを再生する)
- ◎メッセージを再生する：
[メッセージ]欄(2次動作)で選択したメッセージが流れます。
 - ◎メッセージを再生して切断する：
[メッセージ]欄(2次動作)で選択したメッセージが流れたあと、通話を切断します。
 - ◎留守番電話に接続する：
[留守電ボックス](⑥)欄で選択した留守番電話に接続して、「留守電ボックス設定」画面で設定した該当するボックス番号の設定内容にしたがって動作します。
- [メッセージ]**…………… 着信おまかせ機能の2次動作で再生するメッセージを、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：ただ今大変混み合っております...)
※[動作]欄(2次動作)で「留守番電話に接続する」を設定したときは、この項目は選択できません。
- ◎ただ今大変混み合っております…：
[動作]欄(2次動作)の設定により、メッセージの内容が下記のように異なります。
- 【メッセージを再生する場合】**
「ただ今、大変混み合っております。そのままお待ちになるか、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。」
 - 【メッセージを再生して切断する場合】**
「ただ今、大変混み合っております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。」
- ◎オリジナルメッセージ(1～3)：
本製品の着信おまかせ機能で、オリジナルメッセージを使用する場合は、指定フォーマット形式で保存された音声ファイルを、あらかじめ本製品に読み込ませておく必要がありますので、詳しくは管理者にご確認ください。
- [動作回数]**…………… 着信おまかせ機能の2次動作(メッセージの再生)を繰り返すとき、パターンごとに回数を設定します。(出荷時の設定：1)
設定できる回数は、「1～100」です。
※[動作]欄(2次動作)で「メッセージを再生する」を設定したときだけ、回数を選択できます。

2 「ユーザー設定」画面について

11. 「着信おまたせ設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「着信おまたせ設定」

Topへ戻る クリックすると、「ユーザー設定」画面(※P6)に戻ります。

回線	使用するパターン		
0312345678(IP)	パターン1		
0312345677(ISDN)	パターン2		

設定項目	パターン1	パターン2	パターン3
② ● 保留音	保留音5	保留音4	保留音5
③ ● 保留音の音量	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB	<input checked="" type="radio"/> 0 dB <input type="radio"/> +6 dB
④ ● メッセージ再生中の保留音	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効	<input checked="" type="radio"/> 無効 <input type="radio"/> 有効
⑤ ● 内線リコールの開始時間	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない	30秒後 <input type="checkbox"/> 鳴動しない
⑥ ● 留守電ボックス	ボックス1	ボックス1	ボックス1
⑦ ● 1次動作	時間	5秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生して切断する
	メッセージ	ただ今おかけになった電話は...	ただ今おかけになった電話は...
⑧ ● 2次動作	時間	30秒後	なし
	動作	メッセージを再生する	メッセージを再生する
	メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
⑨ ● 3次動作	動作回数	1	1
	時間	30秒後	なし
	動作	留守番電話に接続する	メッセージを再生する
	メッセージ	ただ今大変込み合っております...	ただ今大変込み合っております...
	動作回数	1	1

⑩ 設定

(※画面の内容は、設定例です。)

⑨ 3次動作

[時間]

着信おまたせ機能の2次動作でメッセージを再生してから、3次動作を開始するまでの時間を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：なし)
設定できる時間は、「なし」、「30秒後」~「120秒後」(10秒単位)です。
※「なし」を設定した場合は、おまたせ状態を保持して、保留音が流れつづけます。

[動作]

着信おまたせ機能で応答するときの3次動作を、パターンごとに設定します。(出荷時の設定：メッセージを再生する)

◎メッセージを再生する：

[メッセージ]欄(3次動作)で選択したメッセージが流れます。

◎メッセージを再生して切断する：

[メッセージ]欄(3次動作)で選択したメッセージが流れたあと、通話を切断します。

◎留守番電話に接続する：

[留守電ボックス](⑥)欄で選択した留守番電話に接続して、「留守電ボックス設定」画面で設定した該当するボックス番号の設定内容にしたがって動作します。

⑨ 3次動作(つづき)

[メッセージ].....

着信おまたせ機能の3次動作で再生するメッセージを、パターンごとに設定します。
(出荷時の設定：ただ今大変混み合っております...)

※[動作]欄(3次動作)で「留守番電話に接続する」を設定したときは、この項目は選択できません。

◎ただ今大変混み合っております...：

[動作]欄(3次動作)の設定により、メッセージの内容が下記のように異なります。

【メッセージを再生する場合】

「ただ今、大変混み合っております。そのままお待ちになるか、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

【メッセージを再生して切断する場合】

「ただ今、大変混み合っております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください。」

◎オリジナルメッセージ(1～3)：

本製品の着信おまたせ機能で、オリジナルメッセージを使用する場合は、指定フォーマット形式で保存された音声ファイルを、あらかじめ本製品に読み込ませておく必要がありますので、詳しくは管理者にご確認ください。

[動作回数].....

着信おまたせ機能の3次動作(メッセージの再生)を繰り返すとき、パターンごとに回数を設定します。
(出荷時の設定：1)

設定できる回数は、「1～100」です。

※[動作]欄(3次動作)で「メッセージを再生する」を設定したときだけ、回数を選択できます。

⑩〈設定〉.....

「着信おまたせ設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

2 「ユーザー設定」画面について

11. 「着信おませ設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「着信おませ設定」

【着信おませ機能を設定したときは】

ほかの機能と着信おませ機能の設定が重複した場合は、下記のような条件で動作します。

着信おませ機能が優先されるときは

- ◎着信おませ機能を設定したときは、キューイング機能は動作しません。
- ◎着信おませ機能の1次動作で設定した時間より、「留守電ボックス設定」画面で設定した留守番電話の応答時間(開始状態) (☞P12)の方が長い場合は、着信おませ機能が優先され、留守番電話機能は動作しません。

ほかの機能が優先されるときは

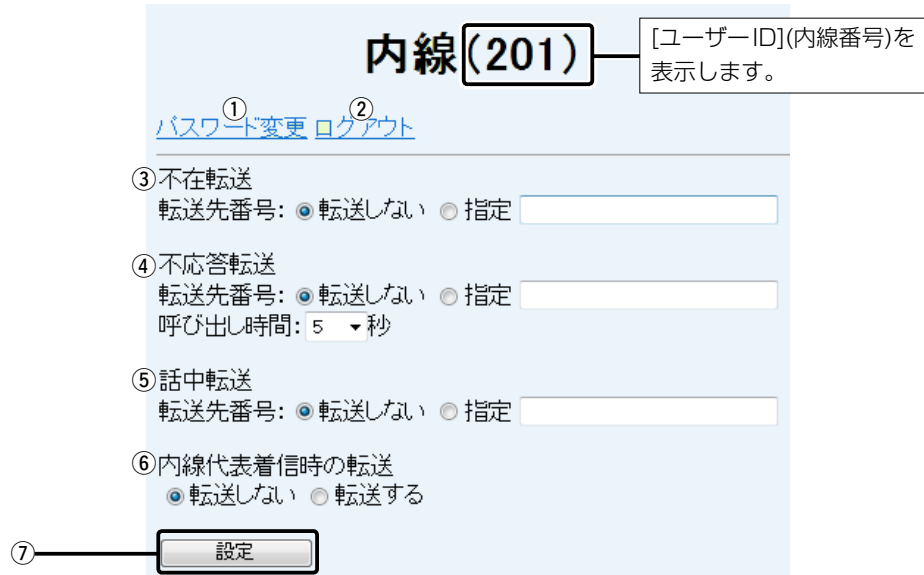
- ◎着信おませ機能の1次動作で設定した時間より、「留守電ボックス設定」画面で設定した留守番電話の応答時間(開始状態) (☞P12)の方が短い場合は、留守番電話機能が優先され、着信おませ機能は動作しません。
- ◎「迷惑電話お断り設定」画面に登録された電話番号から着信した場合は、着信おませ機能は動作しません。
- ◎「非通知着信拒否設定」画面に設定された条件に一致した発信者番号を通知していない電話から着信した場合は、着信おませ機能は動作しません。
- ◎着信おませ機能で留守番電話に接続する場合、管理者用の「基本設定」画面で[留守番電話機能]欄が「無効」になっているときは、通話が切断されます。

12. 「着信設定」画面

「ユーザー設定」-「着信設定」

内線子機ごとの着信転送を設定します。

※「ユーザー設定」画面の[ユーザーID](内線番号)、[パスワード](初期設定：内線番号)を入力して、〈ログイン〉をクリックします。



(※画面の内容は、設定例です。)

- ① **パスワード変更** …………… クリックすると、内線子機ごとのログイン用パスワード(初期設定：内線番号)を変更する画面になります。(※P31)
- ② **ログアウト** …………… クリックすると、「ユーザー設定」画面に戻ります。
- ③ **不在転送** …………… 登録した内線子機が圏外などで着信できないとき、または離席などで電話に出られないときの転送を設定します。 (出荷時の設定：転送しない)
- [指定]…………… 登録した内線子機の転送先になる電話番号(ほかの内線番号や携帯電話の番号など)を、半角数字31桁以内で入力します。 (出荷時の設定：空白)
※本製品に接続したアナログ電話機やVP-701、KX-UTシリーズの場合は、無条件で指定した転送先番号に転送します。
- ④ **不応答転送** …………… 登録した内線子機が設定した呼び出し時間内に応答できないときの転送を設定します。 (出荷時の設定：転送しない)
- [指定]…………… 登録した内線子機の転送先になる電話番号(ほかの内線番号や携帯電話の番号など)を、半角数字31桁以内で入力します。 (出荷時の設定：空白)
- [呼び出し時間]…………… 転送が開始されるまでの時間を設定します。 (出荷時の設定：5)
設定できる時間は、「5」～「60」(5秒単位)です。

2 「ユーザー設定」画面について

12. 「着信設定」画面(つづき)

「ユーザー設定」-「着信設定」

内線(201) [ユーザーID](内線番号)を表示します。

[パスワード変更](#) [ログアウト](#)

③ 不在転送
転送先番号: 転送しない 指定

④ 不応答転送
転送先番号: 転送しない 指定
呼び出し時間: 5 秒

⑤ 話中転送
転送先番号: 転送しない 指定

⑥ 内線代表着信時の転送
 転送しない 転送する

⑦

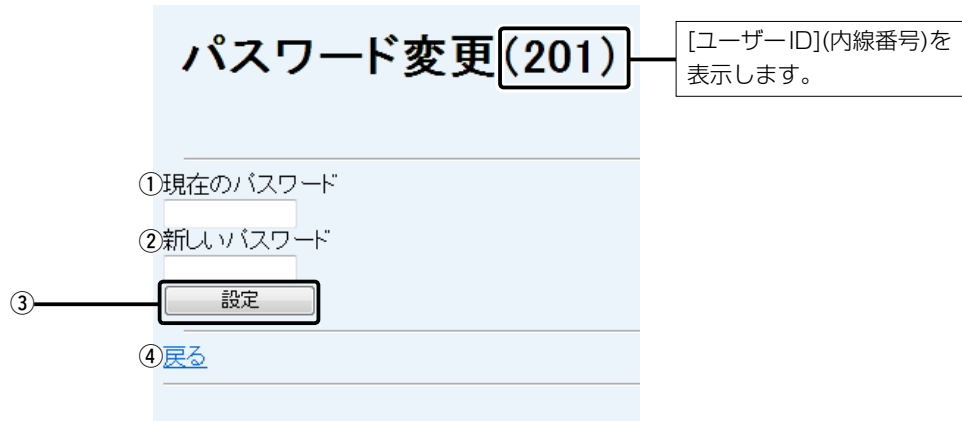
(※画面の内容は、設定例です。)

- ⑤ 話中転送 …………… 登録した内線子機が通話中に、ほかの内線子機から着信したときの転送を設定します。(出荷時の設定：転送しない)
※内線で通話中の外線着信や外線通話中の内線・外線着信では動作しません。
- [指定]…………… 登録した内線子機の転送先になる電話番号(ほかの内線番号や携帯電話の番号など)を、半角数字31桁以内で入力します。(出荷時の設定：空白)
- ⑥ 内線代表着信時の転送 …… 内線代表番号に着信した場合の転送を設定します。(出荷時の設定：転送しない)
- ◎転送しない：内線代表番号に着信した場合、転送しません。
着信した内線代表番号の内線子機が鳴動します。
- ◎転送する：内線代表番号に着信した場合、内線代表に設定された内容と、所属する内線子機の転送設定にしたがって鳴動します。
- 例) 内線代表番号 100(一斉着信)
内線子機 101(不在転送先：301)
102(不在転送先：302)
103(転送しない)
- 上記の場合、内線代表番号100に着信すると、301、302、103の内線子機が鳴動します。
- ⑦ <設定> …………… 「着信設定」画面で変更した内容を有効にするボタンです。

13. 「パスワード変更」画面

「ユーザー設定」-「着信設定」-「パスワード変更」

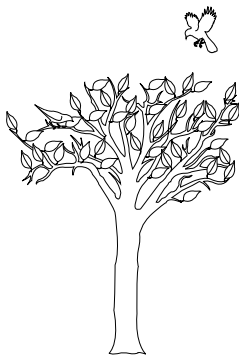
内線子機ごとのログイン用パスワードを変更します。



(※画面の内容は、設定例です。)

- ① 現在のパスワード …………… 新しいパスワードに変更するとき、現在のパスワード(初期設定：内線番号)を大文字/小文字の区別に注意して入力します。
- ② 新しいパスワード …………… 新しいパスワードを入力します。
大文字/小文字の区別に注意して、任意の英数字(半角31文字以内)で入力します。
- ③ <設定> …………… 「パスワード変更」画面で変更した内容を有効にするボタンです。
設定した内容が有効になると、「着信設定」画面(☞P29)に戻ります。
- ④ 戻る …………… クリックすると、「着信設定」画面(☞P29)に戻ります。

【パスワードが不明な場合は】
「パスワード変更」画面で変更したパスワードが不明な場合は、管理者にご依頼ください。



この章では、
設定画面の構成、留守番電話操作などを説明しています。

1. 設定画面の構成について	34
2. 留守番電話操作一覧	36

3 ご参考に

1. 設定画面の構成について

本製品のWWWブラウザに表示される「ユーザー設定」画面の構成です。

※管理者用の「管理者設定」画面で[共通設定の認証]欄が「有効」に設定されている場合でも、不在転送などの設定画面(※P29)には、内線子機ごとのユーザーIDとパスワードでログインできます。

設定画面	設定項目	初期値	
非通知着信拒否設定	回線の選択		
	非通知条件の追加	<input type="checkbox"/> C (公衆電話) <input type="checkbox"/> S (サービス競合) <input type="checkbox"/> O (サービス提供不可)	
	着信拒否の方式	ビジー	
迷惑電話お断り設定	回線の選択		
	着信拒否の方式	ビジー	
	相手先名		
	電話番号		
	動作	着信拒否	
	着信内線番号		
外線着信転送設定	回線		
	転送状態	無効	
	転送先(1～3)		
	番号		
	使用回線	なし	
留守番電話設定	留守電ボックス情報		
	留守電ボックス設定	使用するボックス	使用しない
		留守番電話状態	停止
		留守番電話の応答時間(開始状態)	9(秒)
		留守番電話の応答時間(停止状態)	120(秒)
		オリジナル応答メッセージ	無効
		応答専用モード	無効
		応答専用メッセージ	ただいま留守にしております…
		パスワードアクセス	無効
		パスワード(4桁)	1234
		留守電保存件数	15(件) ※1ボックスの件数
		リモコン設定	
		リモコン用電話番号	
	昼夜切替設定	外線サービスグループ(1～8)	状況：昼間
電話帳の編集	名前		
	ヨミガナ		
	電話番号		
	短縮番号		
	表示種別	電話番号	
	回線種別	外線	
	電話帳グループ	電話帳グループ1	
保留音設定	保留音	保留音1	
	保留音の音量	0dB	
着信おまたせ設定	使用するパターン	使用しない	
	保留音	保留音5	
	保留音の音量	0dB	
	メッセージ再生中の保留音	無効	
	内線リコールの開始時間	30(秒)/ <input type="checkbox"/> 鳴動しない	
	留守電ボックス	ボックス1	
	1次動作	なし	
2次動作			
3次動作			

1. 設定画面の構成について(つづき)

設定画面		設定項目	初期値
ユーザーID パスワード	着信設定★	不在転送	転送しない
		不応答転送	転送しない
呼び出し時間		5(秒)	
話中転送		転送しない	
内線代表着信時の転送		転送しない	
	パスワード変更★	現在のパスワード	
		新しいパスワード	

★管理者用の「簡単設定」メニューで、内線子機を登録したあとに利用できます。

「ユーザー設定」画面の[ユーザーID](内線番号)、[パスワード](初期設定：内線番号)を入力して、〈ログイン〉をクリックします。

2. 留守番電話操作一覧

留守番電話機能をお使いの場合、下記の操作にて留守番電話操作メニュー(メインメニュー)にログインできます。

内線からは

留守電の再生特番(出荷時の設定：*84)+[0]+ボックス番号(1～3)をダイヤルします。

※KX-UTシリーズの電話機にある<メッセージ>を押した場合は、あらかじめ電話機ごとに設定したボックス番号(1～3)が選択されます。

外出先からは

「リモコン設定」画面に登録された電話番号の電話機より、外線着信します。

※「留守電ボックス設定」画面でパスワードアクセスが「有効」に設定されている場合は、「リモコン設定」画面に登録されていない電話番号の電話機からでも、応答メッセージ再生中に4桁のパスワード(出荷時の設定：1234)+[#]をダイヤルすると、メインメニューにログインできます。

また、パスワードアクセスが「有効」に設定されている場合は、留守番電話が停止状態でも、留守番電話の応答時間(停止状態)が経過すると、パスワード入力による留守番電話操作ができます。

※リモコン操作には、トーン信号(PB)が送出できる電話機が必要です。

※応答専用モードの場合、パスワードによる留守番電話操作へのログインはできません。

※「留守電ボックス設定」画面でパスワードアクセスが「無効」に設定されている場合、パスワード入力による留守番電話操作はできません。

キー操作	項目	メッセージ内容
	メインメニュー (メールボックス)	※録音内容により、案内メッセージは異なります。 ■新着、再生済みメッセージがある場合 新しいメッセージは○件、再生済みメッセージは○件 ■新着メッセージがある場合 新しいメッセージは○件 ■再生済みメッセージがある場合 再生済みメッセージは○件 ■メッセージがない場合 お預かりしているメッセージはありません。 メインメニューです。 新しいメッセージを聞くには「1」を 再生済みのメッセージを聞くには「2」を 留守場電話を開始するには「5」を 停止するには「6」を メールボックスオプションは「9」を 終了する場合はそのままお切りになるか、「#」を押してください。
「1」	新しいメッセージを聞く	■新着メッセージがある場合(メッセージ再生後) もう一度聞くには「1」を 次のメッセージを聞くには「5」を 削除するには「7」を メインメニューに戻るには「0」を押してください。 ■新着メッセージがない場合 新しいメッセージはありません。
「1」	もう一度メッセージを聞く	
「5」	次のメッセージを聞く	■ほかの新着メッセージがない場合 新しいメッセージはありません。
「7」	メッセージを削除する	メッセージを削除しました。
「0」	メインメニューに戻る	

2. 留守番電話操作一覧

キー操作	項目	メッセージ内容		
「2」	再生済みのメッセージを聞く	<ul style="list-style-type: none"> ■メッセージがある場合(メッセージ再生後) もう一度聞くには「1」を 次のメッセージを聞くには「5」を 削除するには「7」を メインメニューに戻るには「0」を押してください。 ■メッセージがない場合 再生済みのメッセージはありません。 		
	「1」	もう一度メッセージを聞く		
	「5」	次のメッセージを聞く	<ul style="list-style-type: none"> ■ほかのメッセージがない場合 再生済みのメッセージはありません。 	
	「7」	メッセージを削除する	メッセージを削除しました。	
	「0」	メインメニューに戻る		
「5」	留守番電話機能の開始 (留守番電話/応答専用モードとも)	留守番電話を開始しました。		
「6」	留守番電話機能の停止 (留守番電話/応答専用モードとも)	留守番電話を停止しました。		
「9」	メールボックスオプション	オリジナル応答メッセージの録音は「3」を 標準応答メッセージへの切り替えは「7」を オリジナル応答メッセージへの切り替えは「8」を パスワードの変更は「9」を メインメニューに戻るには「0」を押してください。		
	「3」	オリジナル応答メッセージの録音 (最大録音時間：1分)	録音を開始します。 録音が終わりましたら、最後に「#」を押してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■録音終了後 確認するには「1」を やりなおすには「2」を 登録するには「9」を メインメニューに戻るには「0」を押してください。 	
		「1」	録音した応答メッセージの確認	
		「2」	応答メッセージの録音をやりなおす	録音を開始します。 録音が終わりましたら、最後に「#」を押してください。
		「9」	録音した応答メッセージの登録	登録しました。
		「0」	メインメニューに戻る	
	「7」	標準応答メッセージへ切り替える (留守番電話/応答専用モードとも)	標準応答メッセージに設定しました。	
	「8」	オリジナル応答メッセージへ切り替える (留守番電話/応答専用モードとも)	オリジナル応答メッセージに設定しました。	
	「9」	パスワードの変更	4桁の数字を入力してください。 <ul style="list-style-type: none"> ■パスワード設定変更成功時 パスワードを変更しました。 ■パスワード設定失敗時 入力が無効です。 	
		「0」	メインメニューに戻る	
「#」	終了			

高品質がテーマです。

